

令和3年度東京都私立幼稚園教育推進向上支援事業補助「英語のあそび」
自己評価及び学校関係者評価結果について

項目	内容
1. 取組内容	<p>明星幼稚園「英語あそび」は、カリキュラムのとおり、ネイティブスピーカーを講師として、定期的にレッスンをを行い、英語を身近に感じ、聞き、発語することで、楽しみながら、幼児の英語への興味を促すものである。</p> <p>さらに、異文化に触れ、それへの興味や関心の幅を広げ、世界を意識する取組を実施した。</p> <p>詳細は、報告書のとおりである。</p>
2. 自己評価結果	<p>「A」（十分達成されている）</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムの通り、実施することができた。 ・保護者アンケートでは、「英語遊びで英語を身近に感じ、楽しみながら英語に興味を持つようになりましたか」という設問に対して、全学年で79%、年中長で80%超という結果になった。明星幼稚園で行っているネイティブスピーカーによる英語遊びが、効果的だということがわかる。具体的な内容としては、アルファベット、会話・挨拶、歌への興味を実感している保護者が50～60%という結果だった。
3. 学校関係者評価委員会 評価結果	<p>「A」（十分達成されている）</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムの通り、実施することができている。 ・幼児期の英語教育の重点課題（人とのコミュニケーション）についても、多彩な学習内容の中で「アクション・会話・あいさつ」として取り上げられており評価できる。

以上